

作成日 2019/02/05
改訂日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 バケツ石鹼 タイヤ・ホイール・ゴムマット専用
会社名 株式会社MonotaRO
所在地 〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町2-183 リベル3階
担当者名 商品お問合せ窓口
電話番号 0120-443-509
FAX番号 0120-289-888
整理番号 M211021

2. 危険有害性の要約 GHS分類

健康有害性 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 区分2A
環境有害性 水生環境有害性(急性) 区分2
水生環境有害性(長期間) 区分3
上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語
危険有害性情報

警告
H319 強い眼刺激
H401 水生生物に毒性
H412 長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き
安全対策

取扱い後はよく眼を洗うこと。(P264)
環境への放出を避けること。(P273)
保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。(P280)

応急措置

眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)

廃棄

眼の刺激が続く場合、医師の診断、手当てを受けること。(P337+P313)
内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。(P501)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS番号
			化審法	安衛法	
脂肪酸ナトリウム(主C:12~18)(ステアリン酸ナトリウム含む)	45.0~55.0%	不明	不明	不明	91032-12-1
珪酸ナトリウム	10.0~20.0%	不明	(1)-508	既存	1344-09-8
水	残部	不明	不明	不明	7732-18-5

分類に寄与する不純物及び安定化添加物

情報なし

4. 応急措置
- 吸入した場合
直ちに新鮮な空気のところに移し、気分が回復しない場合は医師の診断を受ける。
- 皮膚に付着した場合
皮膚についた場合、直ちに汚染された衣服や靴を脱ぎ、皮膚を流水で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合、医師の診断を受けること。
- 眼に入った場合
眼に入った場合、直ちに清浄な流水で15分以上注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用して容易に外せる場合は外すこと。その後も洗眼を続け速やかに眼科医の診断を受けること。
- 飲み込んだ場合
無理に吐かせずに水で口の中をすすぎ、直ちに医師の診断を受ける。
5. 火災時の措置
- 消火剤
小火災:二酸化炭素、粉末消火剤、散水、耐アルコール性泡消火剤
大火災:散水、噴霧水、耐アルコール性泡消火剤
- 特有の危険有害性
火災によって刺激性、毒性、又は腐食性のガスを発生するおそれがある。
初期消火剤で消火の効果がない大きな火災の場合には散水すること。
- 特有の消火方法
区域より退散させ、爆発の危険性により遠くから消火すること。
危険でなければ火災区域から容器を移動すること。移動不可能な場合、容器及び周囲に散水して冷却すること。
消火後も、大量の水を用いて十分に容器を冷却すること。
- 消火を行う者の保護
消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用すること。
6. 漏出時の措置
- 少量の場合は、ウエス等で拭き取る。多量の場合は、土砂等で流れを止め、出来る限り回収し、残分はウエス等で拭き取る。
7. 取扱い及び保管上の注意
- 取扱い 安全取扱注意事項 眼、皮膚及び作業者との接触を避ける。スプレー状で使用する時は、風上に立って作業する。取扱い後は、手洗い、洗顔を十分に行う。
- 保管 安全な保管条件 子供の手の届かないところに施錠して保管すること。容器を密閉して正立で保管すること。直射日光の当る所、温度が40℃以上又は0℃以下の所、水のかかる所、湿気の多い所は避けること。
8. ばく露防止及び保護措置

	管理濃度	許容濃度(産衛学会)	許容濃度(ACGIH)
水	未設定	未設定	未設定
珪酸ナトリウム	未設定	未設定	未設定

皮膚腐食性及び皮膚刺激性		データ不足のため分類できない。 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分外に該当。 毒性未知成分を考慮濃度(0.1%)以上含有しているため、区分外から分類できないに変更。
眼に対する重篤な損傷性 又は眼刺激性		眼区分2Aの成分合計が30%のため、区分2AIに該当。
呼吸器感作性又は皮膚感作性		(呼吸器感作性)
生殖細胞変異原性 発がん性 生殖毒性		データ不足のため分類できない。 (皮膚感作性) データ不足のため分類できない。 データ不足のため分類できない。 データ不足のため分類できない。 (生殖毒性) データ不足のため分類できない。 (生殖毒性・授乳影響) データ不足のため分類できない。 データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性(単回ばく露)		データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性(反復ばく露)		データ不足のため分類できない。
吸引性呼吸器有害性		動粘性率が不明のため、分類できないに該当。
12. 環境影響情報		
水生環境有害性(急性)		(毒性乗率 × 10 × 区分1)+区分2の成分合計が30%のため、区分2に該当。
水生環境有害性(長期間)		(毒性乗率 × 100 × 区分1)+(10 × 区分2)+区分3の成分合計が30%のため、区分3に該当。
オゾン層への有害性		データ不足のため分類できない。
13. 廃棄上の注意		
残余廃棄物		内容物や容器を廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務を委託すること。
14. 輸送上の注意		
国際規制	海上規制情報 Marine Pollutant Transport in bulk according to MARPOL 73/78,Annex II ,and the IBC code.	非該当 Not applicable Not applicable
国内規制	航空規制情報 陸上規制 海上規制情報 海洋汚染物質 MARPOL 73/78 附 属書II 及びIBC コー ドによるばら積み輸 送される液体物質	非該当 非該当 非該当 非該当
緊急時応急措置指針番号	航空規制情報	非該当 なし

15. 適用法令

化審法
労働安全衛生法

優先評価化学物質(法第2条第5項)
名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号別表第9)
名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9)

海洋汚染防止法

ステアリン酸ナトリウム(政令番号:325)(20%-30%)

有害でない物質(施行令別表第1の2)
有害液体物質(Y類物質)(施行令別表第1)
有害液体物質(Y類同等の物質)(環境省告示第148号第2号)

外国為替及び外国貿易法

輸出貿易管理令別表第1の16の項

水道法

有害物質(法第4条第2項)、水質基準(平15省令101号)

16. その他の情報

参考文献

製造元メーカー提供資料
NITE GHS分類結果一覧
JIS Z 7252 GHSに基づく化学物質等の分類方法
JIS Z 7253 GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法—ラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS)

経済産業省 事業者向けGHS分類ガイダンス
日本ケミカルデータベース(株)SDS作成システム「ezSDS」により作成。

その他

危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取扱いには十分注意して下さい。